

平成23年6月17日
日和産業株式会社

平成23年7～9月期の畜産用配合飼料価格について

平成23年度第2四半期（平成23年7～9月期）の畜産用配合飼料価格につきまして、以下の飼料原料及び為替情勢に基づき、平成23年4～6月期に対して当社の全畜種平均トン当たり約1,470円の値上げを実施致します。

なお、改訂額は、地域別・畜種別・銘柄別により異なります。

【現在の情勢】

① 飼料穀物

米国産とうもろこしは、栽培地での作付け遅延や洪水の被害により来年度の低い在庫水準が見込まれております。これにより前四半期に続き価格は高騰し、史上最高値の $\phi 799$ /ブッシェルを付けました。現在は $\phi 702$ /ブッシェル前後で推移しております。

② 副原料

米国産大豆相場は、中国の大豆輸入量減速から需給が緩んだことで一時軟調に推移しておりました。しかし依然として低い在庫水準であることに加え、とうもろこしの高騰につられ、現在は高値で推移しております。

③ 海上運賃

米国ガルフ～日本間の海上運賃は前四半期に続き船腹需給が緩く、軟調に推移しております。しかし、中東情勢不安による原油価格の高騰が燃料コストを引き上げ、原発事故の影響から日本向け海上運賃が割高に推移していることから、下値は限定的となっております。

④ 外国為替

5月発表の米国経済指標は市場予想を下回る結果が相次ぎ、米国景気回復の鈍化懸念からリスク回避姿勢が強まり、現在は80円/ドル後半で推移しております。

以上

*お問合せ先 日和産業株式会社 原料部

TEL 078-811-1221